



オンラインフォーラム

ユニセフ「日本型CFCモデル検証作業」 完了報告及び今後の展望

日時: 2021年2月16日(火) 14:00~16:30

会場: オンライン(ZOOM)

●第1部

基調報告: 世界のCFCIの現状 *通訳付き

Louise Thivant-Johannsen 氏(ユニセフプログラム部局CFCI担当官)

ユニセフ「日本型CFCモデル検証作業」から見たこと

木下勇氏(大妻女子大学教授/日本ユニセフ協会CFCI委員会委員長)

●第2部 自治体による報告とパネルディスカッション

ユニセフ「日本型CFCモデル検証作業」の結果と今後の展望

登壇者:

- ・片山 健也 氏 (ニセコ町長)
- ・及川 秀一郎 氏 (安平町長)
- ・若生 裕俊 氏 (富谷市長)
- ・仲川 げん 氏 (奈良市長)
- ・石阪 丈一 氏 (町田市長)



司会: 木下 勇 氏(大妻女子大学教授/日本ユニセフ協会CFCI委員会委員長)

参加方法

下記リンク先からご登録いただいた方に、招待リンクをお送りします。

<http://bit.ly/CFCI20210216>

主催: (公財) 日本ユニセフ協会

お問い合わせ等

(公財) 日本ユニセフ協会広報・アドボカシー推進室

E-mail: webmaster@unicef.or.jp

URL: www.unicef.or.jp/cfc



登壇予定者のご紹介(登壇順)



Louise Thivant-Johannsen氏 ユニセフプログラム部局CFCI担当官

ユニセフのCFCIの取り組みを世界的に推進。各国の自治体やユニセフ国内委員会等への指導、助言を
活発に行っている。『UNICEF Child Friendly Cities and Communities Handbook』を監修(2018年4月発行)。
ユニセフに入る前は、デンマークのNPOの法律顧問、国連人道問題調整事務所プロテクションオフィサー、
デンマーク政府ジュネーブ国連代表部及びデンマーク政府外務省にて勤務など。
弁護士。コペンハーゲン大学、ロスキルド大学より修士号取得(国際法、国際関係論)



木下 勇(きのした いさみ)氏 大妻女子大学教授

工学博士 都市・農村計画 東京工業大学建築学科卒。
ワークショップ、住民参加・子ども参画のまちづくりを実践・研究。
日本ユニセフ協会「子どもやさしいまちづくり事業(CFCI)委員会」委員長、日本学術会議連携会員子ども
の成育環境分科会委員長、こども環境学会理事・副会長など。



片山健也(かたやま けんや) ニセコ町長

1953年北海道生まれ。民間企業勤務を経て、1978年 ニセコ町役場入庁。企画環境課長会計管理者など
を経て、2009年10月ニセコ町長に就任、現在3期目。
主な経歴は、国土交通省地域づくりアドバイザー、札幌大学大学院・同大学非常勤講師、北海道水資源
保全審議会委員、内閣府「大学等の知と人材を活用した地方の創生に関する研究会」委員など。



及川秀一郎(おいかわ しゅういちろう) 安平町長

昭和58年10月に旧追分町職員となる。平成20年総務課異動後、「安平町まちづくり基本条例」の策定に携
わる。平成24年12月に教育次長就任以降、町立学校・子ども園の全てにいち早くコミュニティ・スクールを
導入し、他の自治体から注目を集めるまちづくりに取り組む。平成30年4月に安平町の二代目町長として
就任し、現在に至る。



若生 裕俊(わこう ひろとし) 富谷市長

1964年富谷町生まれ。家業の農業をしながら、ブルーベリーを富谷の特産品とする。31歳で起業。国際N
POスローフードジャパン初代会長・国際理事等を務める。2015年2月に富谷町長就任。2016年10月の市
制施行により、初代富谷市長に就任した。専門職を配置した子育て支援の拠点「とみや子育て支援セン
ター」の開設、全小学校敷地内への放課後児童クラブの設置、待機児童ゼロの達成、子どもたちの意見を
聞く子ども会議の開催など、子育て環境の充実、子どものまちづくりへの参画を図る。



仲川 げん(なかがわ げん) 奈良市長

1976年生まれ。立命館大学卒業後、国際石油開発帝石株式会社及び奈良NPOセンターを経て2009年7月、
奈良市長に就任。2015年「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」を施行、「奈良市子ども会議」を条例で
位置づけ、子ども達の意見を施策に反映する仕組みを作り、子どもにやさしいまちづくりに取り組む。奈良
県市長会 会長。中核市市長会顧問。現在三期目。



石阪 丈一(いしざか じょういち) 町田市市長

1947年町田市野津田町生まれ。横浜国立大学卒業後、横浜市に就職。総務局、企画財政局、総務局緊
急改革推進本部理事、港北区長を歴任、途中横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)や総合研究開発機
構(NIRA)にも出向した。2006年町田市長に就任、現在4期目。保育所待機児童の解消や、放課後子ども
教室・子どもクラブといった子どもの居場所づくりを始めとする「子育て世代が選ぶまち」の実現を目指して
いる。